

食育活動

餅つき会

・ 鏡もち作り

12月 23日(火)



蒸したもち米の香りをかいで、みんなで味見してみました。



いい匂い。おいしーい！



お米がどう変わっていくかな～



よいしょー！よいしょー！



鏡もち作りです。



丁寧に丸めました



こんなにのびる
おもちができました！

今年度もらいおん組さんを中心に食育活動で「餅つき」と「鏡もち作り」を行いました。蒸したばかりのもち米の香りをかいで、一口ずつ味見をすると、おいしーいの声がたくさん聞こえてきました。

杵と臼を使い、もちつき開始です。杵の重さにまずみんなびっくり！先生と一緒に、重い杵を持ち上げて、一生懸命振りおろして餅をつきました。らいおん組さんを応援するために、園の子どもたちも集まり、園のみんなで「よいしょー！よいしょー！」と声援を送りました。一生懸命ついてくれたので、とても弾力のあるお餅が出来上がりいました。お餅が伸びる姿に思わず歓声が上がりました。

おもちがつきあがって、今度は「鏡もち作り」をしました。太陽と月グループの2つに分かれて、上の段と下の段をそれぞれ丸く成型しました。夢中になりすぎて平たくのばしてしまったグループもありましたが、コツをつかんでからは優しく丁寧に！と心をこめて、丸いお餅を完成させました。

らいおん組さんに作ってもらった「鏡もち」は、園の玄関や 3・4・5 歳児のクラスに飾り、新年のお祝いをしたいと思います。送迎の際にはぜひご覧ください。